

朝、夕の園庭遊びも始まり、子どもたちの元気な声が青空の下、響き渡っています。

インフルエンザ、胃腸炎、溶連菌など小さな子どもたちの集団生活では、感染症の心配が尽きません。予防も大切ですが、まずは感染症に負けない体づくり！！基本に戻って伸び伸び身体を動かし思い切り遊ぶ！！保護者の方と一緒に子どもたちの健康を守っていきたくと思っています

今年度も、「ほけんだより」を通して、健康に関する情報や、園内で流行している感染症などを、お知らせしていきたいと思っています。

子ども達の洋服選びのお願い

保育園では、「入園・新年度にあたって」を配布し、園の決まりをお伝えしています。その中の「服装について」で、安全に有意義な保育園生活を送る為、避けていただきたい服としてお知らせしています。運動機能の促進で、様々な活動をより安全に行えるためにも、服装はとても大切だと考えています。

☆スカート（裾が広がっているキュロットも含む）

☆長めのチュニック（ワンピースのように見える上の服）

毎朝園で取り組んでいるリズムでは、実際しゃがんだり、四つん這いになったりすると裾を踏んでしまい思うように動けないお子さんも見られます。

☆フード付き衣類（春～秋ジャンパー・パーカーも含む）

☆ズボンの裾や上着の裾のひも、大きな飾り

☆体のサイズに合っていないもの（靴も含む）

☆長袖で袖が長い物（手を出さずにいる子が多くみられます）

服を選ぶときは、デザイン・着心地だけではなく、安全性についても十分考えて選びましょう。

子どもがその服を着てどのような行動をするか

～走ったり、飛び跳ねたり、勢いよくしゃがんだり、あるいは公園の遊具を登ったり駆け下りたりなど～を考え、つまずいたり衣服が引っ掛かったりしないかどうか想像してみるのも大切なことです。

今一度、お子様の安全を守るための服選びについてご家庭で考えてみていただきたいと思っています。

発熱時のお迎えについて

今年度から発熱時のお迎えについて変更点があったので改めて保健だよりでも確認させていただきたいと思っています。（令和7年度 園生活のきまりとお願いに記載しているものと同じです）

38度以上の発熱で園からお迎えの連絡をしています。38度以下でも症状によってはご連絡する場合もありますのでご理解よろしくお願ひします。

- * 朝から37.5度以上ある。元気がなく機嫌が悪い。
- * 食欲がなく朝食、水分がとれていないなど全身状態が不良である。
- * 24時間以内に38度の熱がでた。
- * 24時間以内に解熱剤を使った。
- * 24時間以内に複数回、水様便・嘔吐がある。

こういった症状が見られる場合は自宅で安静にし、保育園をお休みするようお願いいたします。